

看護師として働く母と同じ職場で仕事をするのが夢です

リハビリテーション学科
理学療法学専攻3年

村山 阿希枝さん

東京都/城西大学附属城西高等学校卒



◆キャンパスライフPHOTO◆



P T 役と患者役に分かれて実践中



講義の空き時間は友達とまったりしています



学食のお気に入りはおムライスです☆



友達同士でバースデーパーティ☆

◆リサーチアンケート◆

◇自分の性格を一言で言うと？

優しいとよく言われる。
人を笑わせることが好き。

◇自分の長所と短所は？

長所：家族・友達想い。
短所：おせっかい。
余計なことまでしてしまう。

◇NIMSのここが好き

みんな仲がいいところ。
先生も友達も熱心に話を聞いてくれる。

◇NIMS学生はどんな感じ??

真面目で優しい。

◇高校と大学の違いは？

自分で決め、責任を持ってやりとおすのが大学生

◇10年後の自分は？

P T (理学療法士)としてリハビリの維持期の患者さんに携わってほしい。夢は養護学校の看護師として働いている母と同じ職場で働くことです。

◆時間割 (3年前期)

	月	火	水	木	金
1限目	医療放射線学概論	救命救急医学		呼吸循環器系疾患 理学療法学	日常生活活動 理学療法学実習
2限目	義肢装具学	小児中枢神経系疾患 理学療法学		理学療法学研究法	日常生活活動 理学療法学実習
3限目	基礎理学療法学実習	作業療法学概論		ゼミ	生活支援系理学療法学
4限目	基礎理学療法学実習			一般臨床医学	
5限目				地域理学療法学	

-INTERVIEW-

在学生の生の声をお届けします!!

◆将来の夢・キーワード

理学療法士とは人の人生を変えることのできる仕事だと思っています。落ち込んだときに支え、またもとの生活を送ることが出来るように一緒に頑張ることで、理学療法士と出逢えなかったら変わることが出来なかったと言ってもらえるような理学療法士になりたいと思っています。

◆この大学を選んだ理由

オープンキャンパスに行ったのはこの大学1校だけですが、ここには何度も足を運びました。先輩が実際に治療してくれ、筋肉をほぐすりハビリをやった直後に身体がすごくやわらかくなったことを覚えています。とても温かく接してくれたことも印象的で、専門学校としての歴史もあるので安心して進学を決めることが出来ました。

◆理学療法士を目指したきっかけ

看護師をしている母の勧めがあったからです。『治す』ということと、自分でプログラムを立て、それをこなしていくことで回復していく姿を見ることが出来る喜びに大きな魅力を感じました。小さい頃は夜勤などで母が家にいなかったことが寂しかったのも母と同じ看護師ではなく理学療法士の道を選んだ理由のひとつです。

◆実際に入学してみよう??

できないことをできるまで諦めずにサポートしてくれる先生の熱意には感動しています。なんとかしようとしてくれる姿を見ると、自分も簡単に諦めてはいけないという気持ちになり頑張ることが出来ます。また、同じ目標を持った友達がいるからこそ自己を高めることができるので、自ら成長できる場所だと思います。

◆どんな理学療法士になりたい??

関わった患者さんやその家族は自分自身の家族のような気持ちで接したいと思っています。患者さん一人ひとりとしっかり向き合い、その人や家族のために常に最善を尽くすことができる理学療法士になりたいと思っています。

◆好きな授業・特徴のある授業は??

OSCE（オスキー：基本的な臨床技能を客観的に評価する方法）が学べる基礎理学療法実習の授業です。PT役と患者役とに分かれ、PT役は検査項目を考え、検査し、問題を見つけ、治療のプログラムを立てます。疾患によって検査項目が変わるので自分で症例と検査項目を調べます。それぞれの疾患に沿った治療アプローチが学べるので実習に向けてとても重要な授業です。

◆今イチバン力を入れていること!

3年次後期にある1ヶ月間の総合臨床実習に向けて猛勉強中です。2年次の評価実習で初めて患者さんと接し、とても有意義な時間を過ごせたのですが、自分が今まで学んできたことを出し切れなかったこと、また、学んできたことが足りなかったことを反省しています。次回の総合臨床実習ではさらに有意義な時間を過ごせるよう勉強に励んでいます。

◆この大学をめざす高校生へのアドバイス

夢を持ったなら、簡単にあきらめないでほしいです。中途半端な気持ちでは続けることができないと思うので、自分自身で決めたことに責任を持ち、悩んでも落ち込んで壁にぶち当たってもくじけそうになっても、逃げずに向き合って前に進む力をつけてほしいと思います。